

科目名	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）（社会福祉士必修）				
授業形態	講義	学年	1		
開講時期	2022年度 後期	単位数	2		
担当教員	木村 淳也				
内容および計画	<p>[授業のねらい]</p> <p>① 社会福祉士の職域と求められる役割について理解する。 ② ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について理解する。 ③ ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象と連関性について理解する。 ④ 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容について理解する。</p> <p>[授業の概要]</p> <p>本講義では、ソーシャルワークに関連する専門職の価値、倫理をはじめとして、相談援助に関する基盤について学ぶ。さまざまな援助の進め方、かかわり方の基盤となる専門的援助技術の体系を本講義で学び、クライアントに適切にかかわる方法を選択する力を育む。</p>				
1	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲①専門職の概念について学ぶ				
2	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲②専門職の範囲について学ぶ				
3	ミクロレベルにおけるソーシャルワーク				
4	メゾレベルにおけるソーシャルワーク				
5	マクロレベルにおけるソーシャルワーク				
6	総合的かつ包括的な支援の全体像①動向とその背景について学ぶ				
7	総合的かつ包括的な支援の全体像②地域を基盤としたソーシャルワークの視座				
8	総合的かつ包括的な支援の全体像③地域を基盤としたソーシャルワークの機能				
9	総合的かつ包括的な支援を支える理論①ジェネラリスト・ソーシャルワークの意義				
10	総合的かつ包括的な支援を支える理論②ジェネラリスト・ソーシャルワークの特質				
11	総合的かつ包括的な支援における専門的機能①個と地域の一体的支援機能				
12	総合的かつ包括的な支援における専門的機能②予防機能、新しいニーズへの対応				
13	総合的かつ包括的な支援における専門的機能③総合的支援機能、多問題家族の支援				
14	総合的かつ包括的な支援における専門的機能④権利擁護機能、社会資源開発機能				
15	まとめ				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	『最新 社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 11 ソーシャルワークの基盤と専門職[共通・社会専門]』	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟＝編集	中央法規出版	978-4-8058-8241-2	2021
参考書	「知りたい、ソーシャルワーカーの仕事」、岩波ブックレット、2015 「ソーシャルワーカーのジリツ」、生活書院、2015 「ソーシャルワーカーのソダチ」、生活書院、2017 「ソーシャルワーク論ー理論と方法の基礎ー」、ミネルヴァ書房、2021				
成績評価					
	評価方法				割合(%)
	授業内ミニレポート				20
	期末レポート				80

学習到達目標	<p>[到達目標]</p> <p>① 社会福祉士の職域と求められる役割について説明できる。</p> <p>② ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について説明できる。</p> <p>③ ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象と連関性について説明できる。</p> <p>④ 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容について説明できる。</p>
先修条件	
実務経験	<p>実務経験有り：</p> <p>福島県教育委員会 スクールソーシャルワーカースーパーバイザー</p> <p>本宮市教育委員会 スクールソーシャルワーカースーパーバイザー</p> <p>等、相談援助業務の経験を活かしソーシャルワーク関連科目を担当している。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞などで身近な福祉に関する課題について知識を得るよう心がけてください。 ・ 授業では自分の意見を大切にすると共に、他者の意見も大切にしよう心がけてください。 ・ 参考資料、配布資料等を用いて、復習、予習を心がけてください。